

## 創造思考ゼミナールⅡ グループワーク(内山班) 初回ガイダンス

### 全体的な指針

沿岸海洋で生じる諸現象から各自興味のあるテーマを設定し、領域海洋循環モデル ROMS を用いて評価・考察する。ゼミⅡの演習はプレ卒論という位置づけなので、内山研で実施している卒論研究のサブセット的な研究をする。

### 研究テーマの例

- ・ 海洋循環の再解析(黒潮, カリフォルニア海流, メキシコ湾流など)
- ・ 内湾の流動構造(大阪湾, 伊勢湾, 東京湾など)
- ・ 高潮, 津波の予測・再解析
- ・ 粒子追跡(サンゴ, 幼稚仔魚など)

### 研究の進め方(予定)

- ・ テーマ, 海域の設定(10/8, 10/15)
- ・ 問題の整理(10/15)
- ・ グリッド, 外力, 境界, 初期条件データの作成(10/15, 10/22, 10/29)
- ・ 数値シミュレーションの実施(10/29, 11/5)
- ・ 結果の整理と可視化(11/5, 11/12)
- ・ 中間報告(11/19)
- ・ 追加の解析, 考察(11/26, 12/3)
- ・ プレゼン資料・論文作成(12/10, 12/17, 12/24)
- ・ プレゼン事前チェック(発表練習)と論文提出(12/24)
- ・ 自習になる回: 11/12(土木学会), 12/17(アメリカ地球物理学会)

### その他

- ・ 無断欠席や遅刻・早退は厳禁。止むを得ず欠席等の場合はメールにて連絡すること。
- ・ 研究を実施するのは1W-205 学生研究室
- ・ 研究に用いるコンピュータ(Linuxマシン)は一人一台用意する。
- ・ プレゼン資料・論文作成用のPCは各自で準備する。PCを持っていない学生は、市民工務室の貸出用PC, 情報基盤センターのMac端末などを利用すること。
- ・ 結果の可視化や解析に用いるプログラミング言語はMatlab(Scilabとよく似た言語)。
- ・ 授業日以外の自主研究は大歓迎。研究室のPCを使いたい場合などはなるべく予めTA(小裕, 山西)に連絡してアポを取ること。

### 連絡先メールアドレス

- ・ 内山: uchiyama@harbor.kobe-u.ac.jp
- ・ TA・・・小裕: kosako.taichi@gmail.com, 山西: 37ct57@gmail.com